

・課題名： ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）関連頭頸部癌における HPV 関連マーカーと予後の関連

2007年1月1日～2016年12月31日までの間に、**頭頸部悪性腫瘍発生、治療効果と関連する遺伝子群及びウイルス感染の検索**の研究に協力いただいた患者様へのお知らせです。

上述の研究から、ヒト乳頭腫ウイルスが中咽頭がんと深く関わっていることが明らかになりました。そこで、上述の研究に同意され保存している腫瘍組織を用いて、このウイルスの性質と腫瘍との関係をさらに詳しく調べる研究（ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）関連頭頸部癌における HPV 関連マーカーと予後の関連）を実施します。本来、提供していただいた方に直接研究内容をご説明するのですが、受診から時間が経過しているため、提供者の方に直接参加の可否をお聞きすることが難しくなっています。そのため、該当する提供者の方の中で、研究協力の撤回を申し出たい（ご自分のデータを新たな研究に使用してほしくない）という方がいらっしゃれば、申しわけございませんが、下記の連絡先までご連絡頂きますようお願いいたします。

この臨床研究では、個人を特定できる情報が公開されることはありません。また、後日に検査の追加やお電話での情報追加をお願いすることはありません。

また研究の詳細をお知りになりたい方は、下記をご参照ください。

琉球大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座  
上原貴行・鈴木幹男  
〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地  
電話番号 098-895-1183  
FAX 098-895-1428

## ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）関連頭頸部癌における HPV 関連マーカーと 予後の関連

（研究者：上原貴行，近藤俊輔，池上太郎，鈴木幹男）

頭頸部にできた悪性腫瘍（がんなど）では飲酒，喫煙，ウイルス感染が3大発がん因子といわれています。これらの発がん因子の影響には個人差が大きいことが知られており，さらに，がんができる場所によってこの発がん因子が変わってきます。また，がんは一つの原因でおこるのではなく，多くの因子が複雑に影響し合って発生するといわれています。

私達は，“頭頸部悪性腫瘍発生、治療効果と関連する遺伝子群及びウイルス感染の検索”という研究課題で頭頸部癌の解析をおこなってきました。その結果，ヒト乳頭腫ウイルスが中咽頭がんの発生に強く関わっていることが明らかになりました。そこで，先行研究に同意し，提供していただいた組織を用いて，さらにこのウイルスと中咽頭がんとの関連を明らかにするため，新たな研究”ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）関連頭頸部癌における HPV 関連マーカーと予後の関連“を実施することとしました。

本研究により，ヒト乳頭腫ウイルスにより発生する中咽頭がんの病態解明が進むとともに，患者さま個人に応じた治療を作りだし，より良い治療法の選択や治療成績の向上が期待できます。研究期間は2020年12月31日までを予定しています。ご協力いただく方に新たなご負担はございません。

頭頸部悪性腫瘍の治療は進歩してきていますが，まだまだ治療成績は満足できるものではありません。また，病気にならないように予防することが大切ですが，効果的な予防法は確立されていません。今回説明させていただいている研究は新しい診断や治療の開発，病気の予防に大きく貢献すると考えています。このためには，頭頸部悪性腫瘍に罹患した患者さんご本人に協力いただくことが必要です。

1. この研究は耳鼻咽喉科にて過去に先行する研究（頭頸部悪性腫瘍発生、治療効果と関連する遺伝子群及びウイルス感染の検索）へ同意をいただいて組織検体を提供していただいた方の検体を用いて行います。新たな検体採取等のご負担はありません。
2. 検査費用の負担はありません。本研究に関わる研究資金は耳鼻咽喉科の研

究費及び外部資金（文部科学省、厚生労働省からの科学研究費）から拠出されま  
す。

3. 協力していただくかどうかはご本人の自主的な判断によります。たとえ協  
力いただけなかったとしても、通常の検査・治療で不利益になることはありません。  
本研究への新たな協力費はございません（無償）。

4. いつでも不利益を受けることなく文書により研究への参加を断ることができます。  
同意撤回書をお渡ししますのでご記入していただきお渡してください。そ  
の場合は採取した試料、検査データを速やかに破棄いたします。

5. 研究で得られた情報は、ご本人のプライバシーを侵害することがないように  
匿名化し、機密情報として管理いたします。研究終了後、試料は匿名化の上、  
医療廃棄物として廃棄いたします。本研究の一部を委託する場合でも、個人情報  
を委託先へ提供いたしません。

6. 研究成果は匿名化の上で学術講演会・医学雑誌に発表予定ですが、個人情報  
が公開されることはありません。また本研究により特許など知的財産権を生み  
出した場合の帰属先は琉球大学となります。

7. ご希望がありましたら研究に支障がない範囲でより具体的な研究計画・研  
究方法についての資料を閲覧することができます。しかし、本研究にて判明した  
検査結果についてはさらに有用性について検討しなければならないため開示い  
たしません。

8. 本研究へのお問い合わせ（個人情報の訂正、同意の撤回など）、苦情などは  
琉球大学附属病院耳鼻咽喉科外来担当 上原貴行（098-895-1305）までご連絡く  
ださい。